

児童相談所、児童心理治療施設 ってどんな所？



松本千代 花原樹
竹中優浩 汐崎允樹
福島亘 村上泰樹



職種紹介

児童相談所・一時保護所

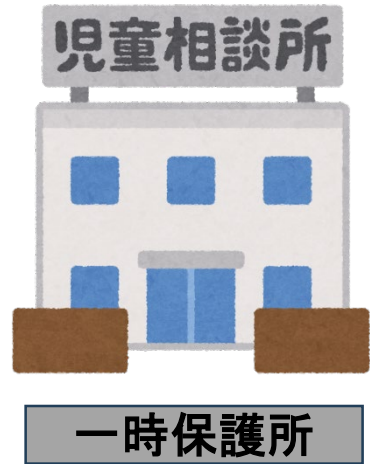
支援員
心理治療士
看護師
医師（精神科・小児科）
児童福祉司
保健師
出向警察官
保育士

児童心理治療施設

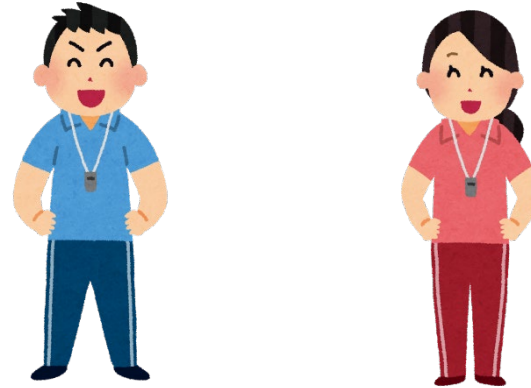
支援員
心理治療士
看護師
精神科医
教諭（小・中施設内学級
での教育）



児童福祉施設入所までの流れ

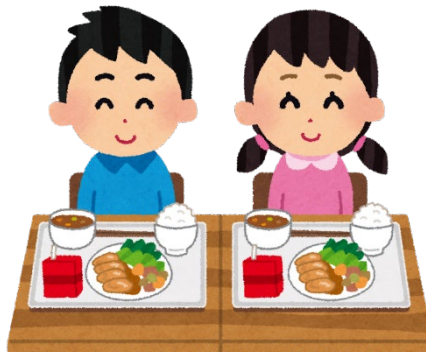


児童指導員



行動診断

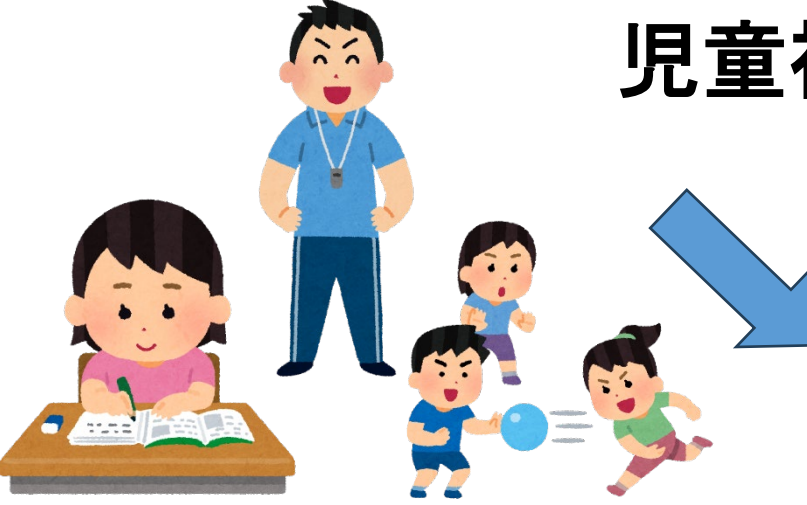
子どもの生活態度、行動、対人関係等の状況を
24時間直接観察する



行動診断(児童指導員)

社会診断(児童福祉司)

児童福祉施設入所までの流れ



総合診断
(援助方針の決定)



心理診断(児童心理司)

医学診断(医師)



児童相談所



児童福祉施設入所までの流れ

児童福祉施設
入所措置



児童相談所

児童相談所が策定した援助方針は、
施設の作成する**自立支援計画**へ
引き継がれていく





実習先で関わる児童 の特徴



暴力に走ってしまう

昼夜逆転

精神的要因による
体調不良

家庭でうまくいっていない

ゲームやスマートフォンに依存している

学校に通うことが
難しい

いじめられている


眠れない・睡眠が浅い

自傷行為

友人や先生とうまく
関われない

勉強をしない





児童心理治療施設 あゆみの丘

施設の分類: 児童心理治療施設
児童一人ひとりに寄り添いセラピーや日常の
生活で家庭復帰や自立する力を養う



あゆみの丘

- 生活がうまくいかなくなった子どもたちを、安心な暮らしのなかで、自分らしく生きていけるよう、自立への支援を行っている。
- 子どもたちへ**生活上の支援**と**医学的・心理学的な治療援助**、施設敷地内の**分教室での教育**、家族調整と再統合に向けて、**ケースワーク**の取り組みもあわせた、『**総合環境療法**』を行っている。



社会福祉法人白百合学園しらゆりホーム

施設形態:ユニット制 男女ともに5名×3ユニットの計30人定員
→職員:子供=1:5

施設理念:最大限の自由と最小限の規律 集団の中の個の確立

治療方針:総合環境療法

→福祉・心理・教育・医療の、子供たちを取り巻く環境すべてを治療の手段であるとする考え方

入所児童の特徴:被虐待歴のある児童が大半

→自分のことを認められる経験の少なさから自信や自己肯定感が低く、おとなしい児童が多い



清水が丘学園

(社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団兵庫県立清水が丘学園)

- ・明石市西部の緑豊かな自然の中に立地している
- ・**児童心理治療施設**(全国で53施設の一つ)
- ・総合環境療法を用い家族支援にも力を入れている

子どもたちの特徴

- ・他の人とうまく関われない
 - ・うまく行かなくなったり、無理強いをすると途端に攻撃的になり悪態をつく
- でも、友達が欲しい！みんなと同じようにしたい！頑張りたい！



事例①

小学生女子間の上下関係

小6

気に入らない年下がいると嫌がらせをする
高圧的な態度をとる

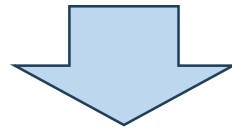
物を盗り、自室へ隠す

特徴：味方を作ろうとする

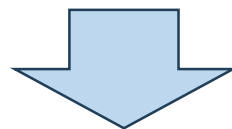
理由：何度も親から見捨てられており、不信感が強い
孤立することへの恐怖心



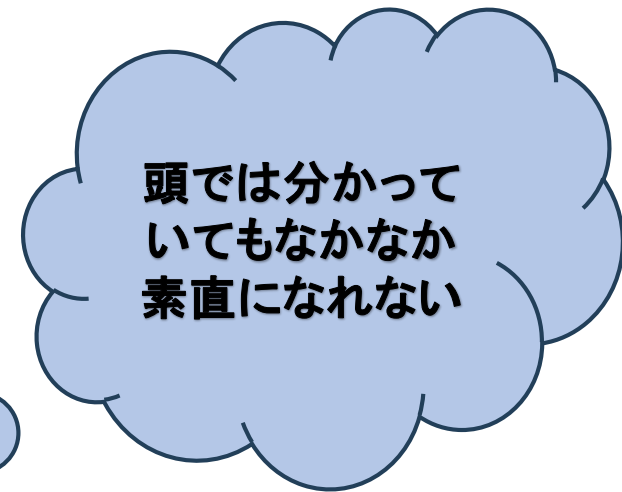
年下が逆らうことが出来ない状況であることを説明し、
日頃の言動について注意した



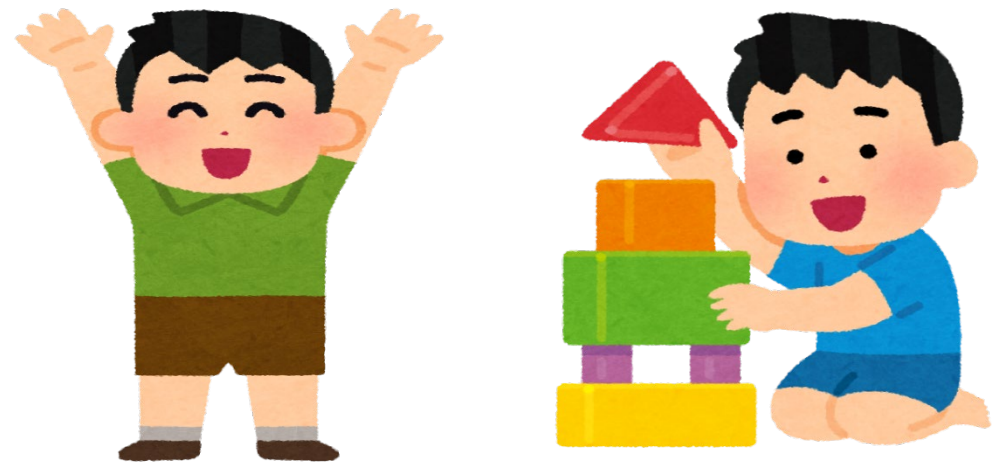
部屋に籠りっぱなしで誰とも口を利かない
食事也十分に摂らない状況が約3日間続いた



態度・行動を一方向的に叱り、責めるようなことはしない
時間をかけて本児と向き合った
実習生にしか話さない本音もあった



事例② 児童心理治療施設



Aさんとテレビを見ていると、暴力など過激なシーンが流れた。Aさんは泣きながらチャンネルを変えてほしいと私にお願いしてきた。

Aさんの心境

→過去に受けた虐待をフラッシュバックしたと考える。自分の感情を言語化したくないため、泣くことで周りの人たちに理解してもらおうとしている。

私自身の対応

→チャンネルを変えて、Aさんに「大丈夫だよ」と優しく声をかける。そのあと職員さんに今回の件について報告し対応してもらう。



まとめ

- ・ 「関係を築こうとする姿勢」が大切
- ・ かかわり方に「正解」は無い
- ・ 褒める7割：正す3割
- ・ 楽しむ時間は全力で楽しむ！





ご清聴
ありがとうございました。

